

第3回 大阪府立いちりつ高等学校運営協議会議事録

日 時：令和7年2月26日（水） 16時～17時

場 所：CALL教室

議 事

1 校長あいさつ

2 議題等

- (1) 学校教育自己診断結果について
- (2) 令和6年度学校経営計画及び学校評価について
- (3) 令和7年度学校経営計画について
- (4) 創立85周年に向けた記念事業について
- (5) 学校の取り組みについて

(1) 学校教育自己診断結果について（教頭）

12月に実施した学校教育自己診断結果について説明を行った。

昨年度と比較して生徒の肯定率が全体的に上昇し、保護者と教職員の肯定率は横ばいであった。

(2) 令和6年度学校経営計画及び学校評価について（校長）

令和6年度学校評価について説明を行った。

目標を上回った項目について、次年度は目標を上方修正し、さらなる充実を図る。

(3) 令和7年度学校経営計画について（校長）

令和6年度の評価をふまえ、令和7年度学校経営計画を策定した。

(4) 創立85周年に向けた記念事業について（事務長）

令和3年度に創立80周年の記念行事の実施が見送られたことから、特別会計予算の効果的な活用方法を検討した結果、令和8年度を創立85周年及び移管5年目の節目と位置づけ、令和7年度中に記念事業計画を作成し、調整を進めている。

(5) 学校の取り組みについて（首席）

- ・英語科の LETS 合同発表会とマラソン大会の様子を写真と動画で説明を行った。
- ・令和6年度の進路状況について説明を行った。

3 協議、意見交換

(1) 学校教育自己診断結果について

生徒の「進路希望を実現するためによく努力している」という項目の肯定率が昨年度を下回っているが、進路情報の活用や進路について考える機会については上昇している。生徒の自己肯定感を高められるような指導も合わせてお願いしたい。

(2) 令和6年度学校経営計画及び学校評価について

- ・リーディング GIGA ハイスクール指定校としての取組みは、中学校段階から ICT を活用している生徒が今後一層入学してくることから、高校においてもさらに充実させてほしい。
- ・遅刻指導についての指導は厳しさも必要だが、学区の広がりや、生徒の多様化なども考慮してもらいたい。生徒ひとり一人の実情に合わせた柔軟な対応で、楽しい学校生活を送れるよう、支援を視野に入れた指導が今後必要となってくるのではないかと。

- ・地域交流に学校だけでなく幼稚園や保育所が入っているのは好ましい。次年度以降も地域連携を充実、継続させてほしい。
- ・教員の働き方改革は必要だが、一方で部活動などの指導も生徒の育成において必要であり、重要な部分だと考える。勉強だけでなく部活動や学校行事などすべてに取り組む学校としての特色は大切にしてほしい。
- ・施設設備面は学校だけでは解決しない課題であり、設置者へ対応してもらうよう働きかけてほしい。
- ・令和6年度学校経営計画及び学校評価について承認いただいた。

(3) 令和7年度学校経営計画について

承認いただいた。

(4) 創立85周年に向けた記念事業について

説明にご理解いただいた。

(5) 学校の取り組みについて

説明にご理解いただいた。

4 閉会のあいさつ（校長）